

第10回ナノスケールサーボのための 新しい制御技術協同研究委員会議事録(案)

1. 日時・場所

日時:平成19年9月14日(金) 11:40~

場所:東京大学 本郷キャンパス 工学部(新)2号館 2階 241講義室

東京都 文京区 本郷 7-3-1 東京大学大学院 工学系研究科電気工学専攻/電子工学専攻

2. 出席者

委員長 藤本(横浜国立大)

幹事 川福(名工大)

委員 熱海(日立), 石川(東京電機大), 石本(ソニー), 伊藤博(九工大), 岩崎(名工大),
内田(日立), 浦川(ソニー), 浦谷(コニカミノルタ), 大石(長岡技術大), 奥山(東海大),
河辺(富士通), 小出(NHK), 佐藤(兵庫県立大), 高倉(東芝), 原進(豊田工大),
原武生(富士通), 平田(宇都宮大), 二見(安川電機), 山口高司(日立GST),
弓場井(三重大)

幹事補佐 呉(東大)

代理出席 富田(安川電機, 中村委員の代理出席)

(計 24名)

3. 資料

NSS-10-0 第10回ナノスケールサーボのための新しい制御技術共同研究委員会議事次第

NSS-10-1 第9回ナノスケールサーボのための新しい制御技術共同研究委員会議事録(案)

NSS-10-2 「ナノスケールサーボのための新しい制御技術」技術報告書案(Ver.2)

NSS-10-3 ナノスケールサーボのための新しい制御技術協同研究委員会解散報告書(案)

NSS-10-4 ナノスケールサーボのための制御技術の共通基盤共同研究委員会(仮)設置趣意書
(案)

NSS-10-5 The 10th International Workshop on Advanced Motion Control Special Sessions CFP

4. 議事

4.1 前回の議事録確認(資料 NSS-10-1)

藤本委員長より第10回委員会の議事録が朗読され承認された。

4.2 産業計測制御技術委員会の報告(資料 NSS-10-2)

藤本委員長より, 本委員会の技術報告書案が朗読された。大まかな日程と目次案が述べられた。まずは目次案を確定し, 10月には原稿を依頼, その締め切りは12月15日とするとの日程が述べられた。大石委員からの報告書執筆申し出があり追加することにした。

4.3 委員会解散に関して(資料 NSS-10-3)

藤本委員長より本委員会の解散報告書が朗読された。特に成果報告の形態としてはCD-ROM形式による技術報告を発行することになっていると伝えられた。

4.4 次期委員会の設置に関する準備と次期委員会委員長(資料 NSS-10-4)

次期委員会準備委員長石川委員から次期委員会の設置趣意書が読み上げられた。山口委員からより「体系化」という言葉が2年という委員会の調査期間に比べ長期に見える可能性があるの
でより具体的な話題を出した方がよいのではという意見があった。また藤本委員長より調査期間

の開始を本委員会が終わってすぐの平成 20 年 1 月からにする必要はなく、3 ヶ月程度の余裕を持ってよいとの意見があった。石川委員がそれらの意見をまとめてもう一度設置趣意書を練り直しメーリングリストに送ることにした。

最後に次期委員会は石川委員を委員長として発足することを産業計測制御技術委員会に提案することとなった。今後は、委員会への参加を呼びかける予定。

4.5 AMC スペシャルセッションに関して

藤本委員長から来年 3 月 26 日開催の The 10th International Workshop on Advanced Motion Control にて本委員会から二つのスペシャルセッション (High Speed and High Precision Servo System と Nanoscale Servo System for Disk Drive Control) を提案しているとの報告があった。未定だった Nanoscale Servo System for Disk Drive Control セッションのもう一人の座長を次期委員長の石川委員とすることにした。